

様式

市町村名： 軽 米 町

学校名： 軽米町立晴高小学校

担当者名： 西 張 タミ

学校における特色ある食育実践事例の紹介

教科名等	生活科・総合的な学習の時間等				
単元名等	穀菜学習				
取組学年	全学年	取組時期	5月～12月	毎年実施の有無	有
取組内容	<p>1 栽培体験</p> <p>本校の敷地内に約3.7aの畑とビニールハウスがあります。これを利用して穀物などの栽培体験をしています。穀物は大豆、ソバ、麦を一年毎に交互に植え付け収穫まで全校児童の縦割班で活動しています。</p> <p>2 穀菜交流会</p> <p>12月には、子ども達が栽培した穀物や野菜を使って料理を工夫し、地域ぐるみで収穫を楽しむ穀菜交流会を開いています。児童が屋台を開店し、農作業を指導してくださった地域の方々、老人クラブ、父母等が多数参加して行われました。また、高学年は、総合的な学習の時間の活動の様子や調べたことをまとめ発表しました。</p> <p>3 他の活動との関連</p> <p>(1) 低学年では、食育の一環として野菜を育てる活動をしています。他にも父母やお年寄りから昔の遊びや子どもの頃のおやつの話の聞いたり、一緒に作ってみたりする交流の機会をもち、食に対する興味関心を育てています。</p> <p>(2) 町の栄養士さんを講師として、各学年に応じた栄養指導を受け、食に関する意識を高めたり、自分の食生活をふりかえる機会をもたせています。</p> <p>(3) 学校保健委員会の活動でも、食に関する標語を親子で考え、家族ぐるみで健康増進の運動に取り組んでいます。</p>				
本取組を行っている理由	<p>本校の重点目標のひとつに、「食育を通して望ましい食習慣形成と丈夫な体づくりに励む子どもの育成」をかかげました。総合的な学習の時間を中心に教育活動全体を通して、関連させながら取組を進めているところです。本学区は、穀物や野菜づくりが盛んな地域であり、地域の食文化にふれ、地域の人々とのふれあいを深めながら、自らの食をふりかえる良い機会にしたいと思います。</p>				

